

Q. ※SOHOで市街地活性化を

A. 制度を含めて今後検討する



ここを聞きました

- 有害鳥獣対策について
- 市街地の産業振興について
- 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について

集落ぐるみでの取り組みに支援を

石井 有害鳥獣対策室が新設されたが成果は上がっているか。

産業経済部長 まだ総括ができるほどではないが、窓口が一本化され便利になった。また、現地に赴く機会が増えたと聞いている。

石井 視察で訪れた地域では、集落ぐるみの活動で効果を上げていく。高梁市での活動はどうか。

産業経済部長 今年度は巨瀬町と川面町の各1集落でイノシシの出現情報などを共有して取り組んでおり、集落での取り組みを支援する制度は必要と考えている。

市街地に若者や起業家を呼び込む施策を

石井 アニメスタジオが設立されるが、アニメ産業には多くの関連業種が集まっている。小規模なオフィスやスタジオ設立のための支援が必要ではないか。

Q. 1億円にも上る工事未払金の発生原因は

A. 平成24年度から平成26年度にかけて災害が多く事務処理に手が回らなかった



ここを聞きました

- 高梁市の危機管理について
- 高梁市の文化施設の運営状況について
- 高梁市立地適正化計画について

高梁市の危機管理について

森上 総数205件、1億円にも上る工事未払金の発生について、原因を単刀直入に聞く。

副市長 平成24年度から平成26年度にかけて非常に災害の発生が多く、言い訳に聞こえるが、事務処理に手が回らなかった。

森上 それは言い訳にしか聞こえない。人員が足りなければ人員の補充をするなり手当をするのが行政の仕組みではないか。組織の機能不全というべき事態に市民の不信感を払拭するためにも、市長はどのように捉え、今後どのように対処されるつもりか聞きたい。

副市長 西部土木事務所の開設もあり、人員の確保がままならない状況が続いている。

副市長からお答えがあったが、市長がどのように感じて、どのように対処するのか聞く。

市長 議会冒頭で申し上げたように、これはあつてはならないことで、再発防止の対策も取っていないといけないと思っている。その他の過程等については副市長が申し上げたとおりである。

高梁市の文化施設の運営状況について

森上 成羽美術館は成羽のローカルなイメージがまだにあるが、高梁市の中央美術館としての役割を強く持たせる方法はないのか。

教育次長 具体的にどうするという案は持ち合わせていないが、市民全体に周知することは大切なことと考える。

Q. 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」と周辺施設の機能を生かした再生を

A. 現有施設を最大限活用していきたい



ここを聞きました

- 太陽光発電用地の売買に関する規制について
- 耕地管理・路側帯管理における雑草対策について
- 過年度災害復旧工事に係る未払金の発生について
- 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」再公募の実施について

旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」再公募の実施について

宮田 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の周辺には、ハイランド公園、神原スポーツ公園、神原荘、グリーンヒル順正など、子育て、スポーツ、宿泊、福祉機能を有する各施設が隣接している。こうした周辺施設との整合性ある再生を望む。

市長 現有施設を最大限活用していくと同時に、将来の経営についても選考委員会において専門家の意見を聞きながら考えていきたい。



旧朝霧温泉ゆ・ら・らの写真

Q. 工事未払金事件から教訓を導き出し、行政を健全化することを求める

A. 意見聴取を丁寧に行い真相を明らかにする



ここを聞きました

- 過年度災害復旧工事等に係る未払金の発生事件について
- 介護保険について
- 県統合後の国保税について
- 障害者雇用について

過年度災害復旧工事等に係る未払金の発生事件について

石部 過去5年間に205件、約1億円の工事未払金事件は、単に不適切な事務処理ではなく違法行為であり、事実の究明で膿を出し切り、教訓を導き出し健全化を求めらる。

市退職者から、未払金は平成25年度以前からあり、災害以外の工事でも、災害が起きたときに「これに混ぜ込んでしまえ」といったことが行われたと聞いている。

これが事実なら市長や副市長の責任が大きく問われる。このようなことは否定されるのか。

副市長 我々は今回関わっていた職員7人と上司等10人への意見聴取を丁寧に行い真相を明らかにしたい。

議員がお聞きになっている事は、私は違っていると合っていると申し上げてはいない。

石部 物品購入においても同様のことがあるのではないかと。

総務部長 物品購入では支払いの遅延はあるが今回の事案とは違う。

石部 建設工事の案件と同様に担当者の引き出しに請求書が入ったままになっているという話も聞いている。職員が市民（地域）と管理職と板挟みになり市長の顔色をうかがって仕事をしている。これを改善するのが本当の行革ではないか。

副市長 原因、再発防止、職員・組織の在り方はいろいろあり、議会と一緒に考えながら対策を練ってまいりたい。

※SOHO…パソコンとネットワークを活用して、小さな事業所や自宅で仕事をする業務形態